

2007年11月29日理事会議理事録

参加者（敬称略）

石原

松井

石井

池田

福島

野口

矢谷

● コールドブリーズのジャッジ場所と今後の採点方法について

・ ジャッジ場所について

海側に車を止める事が出来ず、坂下(薄原)駐車場トイレ前にテントを設置して行う。

・ 今後の採点方法について

現状では WAVE の得点差が、付きにくくなってきている。

今現在リップアクションに重きを置いている。

今後もハイリスクハイリターンに変わりはないが、
得点差を出すためにもスピードや高低差、スプレーの上がり方等
一つ一つのアクション、ラインを細かく判定していきたい。

ジャンプは今まで同様完成度重視

しかしその採点基準だと、新しいジャンプ技にトライしにくいいため、
定番のバック、プッシュ、フォワードループ以外の
ループに関してはリカバリー(セイルを落としていない)でも
それなりの得点を付ける。

●JPW と NWA の件

JPW と NWA をバックアップするプロ選手会の設立。

両団体のプロ選手から理事を派遣する。

プロ選手会に付いたスポンサーから資金が入り、
そこから各団体にイベント、キッズスクールや普及活動等の資金を割り振る。

両団体が合併する事は無いが、今後合同で開催する大会等を増やす予定。

合同開催の大会があれば、NWA としては 1 海面で大会を行い、ギャラリーや選手が 1 カ所に集まり沢山の人が楽しめる、魅せるイベントを行いたい。

しかし今現在 JPW と NWA では考え方に開きがあるので、近日開催される全日本スラローム&フリースタイル PRO'07 は 2 海面で行われる。

●3 年後の方向性(長谷川さんの件)

協会員を増やし、会費等で自主運営が出来る団体

協会員に対しての階級制度の施行

環境問題に貢献

プロ大会は賞金を上げ(総額 300 万円)クオリティーの高い大会を

●NWA 公式用品委員会の件

各メーカーまずまずの反応。

大会会場では公式委員がチェックする。

公式委員不在の場合は NWA 理事がチェックする。

会場および海上で、協賛外のメーカーのロゴ露出は禁止するが、
例えばヒート中に隠していたロゴが露出してしまった場合は、
写真や映像が WEB サイト、雑誌等に載らない様に規制する。